~大田区独自教科「おおたの未来づくり」取り組み~

大田区立新宿小学校と団体・企業が連携し、 「第1回新宿芝祭」を開催

大田区立新宿小学校 大田区立新宿小学校学校運営協議会 大田区蒲田東特別出張所 おおたみらい労働者協同組合 株式会社リ・クリエイション ニッセイ情報テクノロジー株式会社

大田区立新宿小学校(学校長:丸山 綾、以下「新宿小学校」)、大田区立新宿小学校学校運営協議会(会長:桑水流 亨、以下「学校運営協議会」)、大田区蒲田東特別出張所(所長:山口 将司)、おおたみらい労働者協同組合(代表理事:並木 隆明、以下「労働者協同組合」)、株式会社リ・クリエイション(社長:篠田 真宏、以下「リ・クリエイション」)、ニッセイ情報テクノロジー株式会社(社長:岸淵 和也、以下「NISSAY IT」)の6者は、2025年度より本格的に始動した大田区の独自教科「おおたの未来づくり」において、新宿小学校にて開催された「第1回新宿芝祭」を連携して実施しました。

■「新宿芝祭」開催概要

·開催日時 : 2025 年 7 月 17 日 (木) 9:00~12:15

・開催場所 : 大田区立新宿小学校

・参加者 : 大田区立新宿小学校児童、地域にお住まいの方々

・主催 : 大田区立新宿小学校6年生

■開催までの流れ

5月

- ・学校運営協議会より、「芝生の校庭を活用した地域交流の取り組み」を同校6年生に依頼
- ・リ・クリエイション 代表取締役 篠田氏による「地域との対話を重視し、グループで協働してコンセプト設計に取り組むワークショップ」を同校6年生に対して実施

6月

- ・同校6年生が、芝生の校庭を活用した地域交流企画のプレゼンテーションを保護者に対して実施。 保護者からは、児童の発表に対して評価・助言を提供。
- ・同校 6 年生が、1 回目のプレゼンを踏まえて改善した企画を、労働者協同組合に対して再度プレゼンテーション。

労働者協同組合からも、児童の発表に対して評価・助言を提供。

・同校6年生のうち、学校の歴史紹介や芝生に関するゲームの制作・提供を担当する「学習・プログ

ラム」チームの児童9名が、NISSAY IT を訪問。

NISSAY IT より、児童が制作したプレゼン資料およびゲームに対して助言や質疑応答を実施。また 別途、児童が作成した宣伝用ポスターについてもアドバイスを提供。

・同校 6 年生が、2 回目のプレゼンを踏まえてさらに改善した企画について、依頼元である学校運営 協議会に対してプレゼンテーションを実施。

学校運営協議会は、評価・助言を提供するとともに企画を承認。

7月

・同校 6 年生全員が NISSAY IT を訪問。「学習・プログラム」チームが、社員および 6 年生全員の前で、制作したプレゼン資料とゲームの発表を実施。

NISSAY IT より、発表内容に対する評価・助言を再度提供。

※新宿小学校のホームページに詳細が掲載されています

URL: https://www.ota-school.ed.jp/shinshuku-es/event/mirai.html

■おおたの未来づくりとは

企業や団体、実社会と直接繋がり、立体的な授業を組み立て、子どもたちの「未来を創り出すチカラ」をはぐくむ大田区の独自教科のこと。これまで区独自で推進してきた「ものづくり教育」を分野横断的である「STEAM教育」の視点から見直し、「ものづくり」だけでなく羽田空港を中心とした国際都市としての側面、水辺環境の豊かな自然、豊富な歴史・文化財、地域のにぎわいなど大田区が有する多様な教育資源を最大限に活用し、児童がアイデアの社会実装にチャレンジする学習を行っている。

(おおたの未来づくりポータル内の動画より抜粋 URL https://ota-mirai.city.ota.tokyo.jp/)

■協力の意義

本取り組みは、児童の学びを地域社会全体で支えるという共通の目的のもと、新宿小学校と団体・企業が対等な立場で連携し、実現したものです。小学校が主体的に企画・運営を担い、団体・企業はそれぞれの専門性を活かして支援を行いました。互いに面識のなかった複数の団体・企業が協働した本事例は、地域全体が教育に関心を持ち、児童の学びを支え合う姿勢を示す象徴的な事例となりました。また協力した団体・企業にとっても、児童との交流を通じて地域の魅力を再発見する機会となりました。

■参加者の言葉

・新宿小学校 学校長 丸山 綾

大田区の独自教科「おおたの未来づくり」では、実社会で活躍する人との関わりを大切にし、自他のよさを生かしながら主体的に取り組む態度を育てることを目指しています。今回の学習活動は、この目標に ぴったりの機会となりました。こどもたちは、専門的な知識を学びながら試行錯誤を重ね、芝生や本校キャラクターを活かしたイベントやゲーム等を企画し、芝祭で実施・発表しました。学校だけでは実現できない貴重な体験であり、地域の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

・新宿小学校 6 学年担任

「おおたの未来づくり」の学習を通じ、こどもたちは新宿小学校の特色である芝生を生かし、「新宿芝

祭」を成功させることができました。グループで協働する方法や実践的なアドバイスを受けながら、芝生を活かしたイベントやゲーム、歴史紹介等に挑戦し、試行錯誤を重ねて完成・成功させた経験は大きな達成感につながりました。地域の皆さまに親身にご指導いただき、作品を評価していただいたことは、こどもたちの自信と意欲を大きく高めました。学校だけでは実現できない貴重な学びを支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

・大田区立新宿小学校学校運営協議会 会長 桑水流 亨

大田区の教育方針の 1 つでもある「地域と共にこどもたちを育てていきたい」と言う考えのもと今年の5月9日に6年生へのプレゼンさせて頂きました。 内容は『おおたの未来づくり学習』の一環として本校の自慢である芝生の魅力と特色を生かし地域の方と共に学び交流していこうと言う趣旨の話をしました。 初めは戸惑うこどもたちでしたが徐々に理解していき最後に伝えた事は『みんなは毎年学校やPTA が主催した行事を楽しんでいるよね。だけどこの学習は君たち自身が考えて頭の中のイメージを形に変えていく事を目的としてるんだよ、そして君たちが始めたこの行事が大人になっても続いて、この芝生の元に地域一体となって一緒に楽しめたら最高だよね。』と言い終えると皆目を輝かせながら次々と自分の思い描く事を発言してくれた光景は今でも心に残っています。 本校の丸山校長先生を中心に教職員、そして学校運営協議会と協力して無事、新宿芝生祭りを開催出来た事にまた新たな学びの可能性を信じてやみません。

・大田区蒲田東特別出張所 山口 将司

この度は芝祭に参加させていただき誠にありがとうございます。当日は様々な趣向を凝らした企画・発表を拝見させて頂き、これまでのこども達の努力の成果が大いに発揮されていることをとてもうれしく感じるとともに、私自身も大きな学びとなりました。

今後も、地域に最も身近な行政窓口である出張所として、また学校運営協議会委員として、学校、行政、 地域の皆様とともに連携し、次代を担うこども達の成長に少しでも寄与できればと思います。引き続き微 力ながら、こども達のために尽力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

・おおたみらい労働者協同組合 代表理事 並木 隆明

「おおたの未来づくり」という大田区が独自教科をはじめると伺った時、これは良い機会になるのではと感じ参加させていただきました。自分や他者への理解、教科を学んでいく過程において自身の弱み強み、何が不得意で得意なのか相互に認め合い、相手を想う気持ちが今後成長していく上で重要であり、あらゆる場面において源になってくると授業では伝えています。人はたった一言で傷つき、たった一言で癒され、人によっても捉え方が違うことを理解し合えるようにレクチャーしています。「第一回新宿芝祭」はオープニングから携わらせていただき、実施日の皆の楽しそうな様子を拝見して携われて良かったと感じました。

地域の仲間と家族のように関わり、安心できる環境で一人でも多くの子ども達が大田区からこの学び を通じてはばたいてくれることを願います。

・株式会社リ・クリエイション 代表取締役 篠田 真宏

新宿小学校で「おおたの未来づくり」の一環として、芝生を活用したイベントを行いました。活動に参

加した皆さんの熱意と努力が印象的で、生徒たちも協力しながら話し合う姿が見られました。成果を生み出すには、一人ひとりの違いを認め合い、より良い関係を築くことが大切です。今回の体験を通じて、互いを尊重し協力することの意義を学ぶ機会となりました。地域の皆様と力を合わせながら、これからもおおたの未来を創り上げていけるのではないかと思わされたプロジェクトでした。

・ニッセイ情報テクノロジー株式会社 経営企画部長 門乢 秀樹

今回、地域の未来を担う子どもたちとともに「おおたの未来づくり」に参加できたことを大変うれしく思います。Scratch を使ったゲーム制作やスライドづくりなど、子どもたちが主体的に挑戦する姿は、私たちにとっても大きな刺激でした。地域の皆さまと力を合わせたこの取り組みは、単なる学習支援にとどまらず、学校・企業・地域が一体となって子どもたちの成長を支える貴重な機会となりました。今後も地域とともに歩み、未来を担う人材育成に貢献してまいります。

■当日の様子



5/8 学校運営協議会からの依頼



5/21 篠田氏によるワークショップ



6/14 保護者の方への発表



6/19 篠田氏・労働協同組合員の前で発表



6/20 NISSAY IT 訪問



6/26 学校運営協議会への発表



7/9 NISSAY IT 訪問・発表





7/19 新宿芝祭開催

【本件に関するお問い合わせ先 (代表)】

大田区立新宿小学校

E-mail: shinshuku-es2@ota-school.ed.jp